

第28回 『コシヒカリ粳摺り&もち米脱穀・粳摺り』

と き 2012年10月6日(土) 9:30~17:00 晴れ時々曇り

ところ な〜に谷っ戸ん田

参加者 石田・ヒデ、磯、加藤、霧生、久保、佐々木利江(午後)、高橋、高田裕司・直子
計9名(子ども1名含む)

集合した段階で、昨日の天気がよかったおかげでもち米も乾いていたので、午前はコシヒカリの粳摺り、午後からもち米の脱穀と決める。

てつさんからお借りした道具

・発電機 ・粳摺り機 ・ハーベスター ・バケツ2 ・み4 ・コンテナ2 ・米袋12
・計り30キロ用 ・ブルーシート

谷っ戸ん田で用意した道具

・計り12キロ用 ・板(粳すり機を水平に保つため) ・カップ ・シート

●午前 コシヒカリの粳摺り

先週脱穀した粳が入った袋をてつさんのハウスに取りに行く。高橋さんの車に15袋を乗せ、谷っ戸ん田に戻る。てつさんが粳摺りに必要な道具を運んでくれる。粳摺機を組み立てる。粳摺り開始。谷っ戸ん田の12キロ用の計りを使っていたら、てつさんが30キロの計りを持ってきてくれた。(涙)作業が一段と進む。ちょうど12時に粳摺り終了。

粳摺りと同時進行でドラム缶に火をおこし、てつさん畑に落ちていた栗を焼く。この栗は高橋さんが収穫し、てつさんからいただいたものです。高橋さんが併せて栗を煮てくれた。秋の味覚は格別でした。

●お昼 各自お弁当&コンビニ弁当 デザートに焼き栗&煮栗

●午後 もち米の脱穀&粳摺り ちょこっと畑で試しぼり

お昼前にハーベスターを田んぼまで持ってくる。

台風に備えた杭とトラロープをかたづけ。鳥よけ糸もはずす。(ロッカーに保管)

脱穀開始。同時進行で粳摺りも。藁はある程度まとめてビニール紐でしばる。

3分の1くらい脱穀した頃、ハーベスターがストップしてしまう。ベルトが切れたらしい。てつさんに連絡をとり、違うハーベスターと交換してもらう。この間30分くらい。この時間を利用して畑班は畑を見に行く。先週播いた種は全て発芽していて、可愛い双葉の状態。黒大豆は元気だが、黄大豆はほとんど実が入っていない。枝豆用に台風で倒れた黒豆数枝を収穫。サツマイモも試しぼり。あと2週間後くらいがちょうどいい大きさかな。

ポニーを片づけ田んぼに置いておく。森田さんが借りるからとのこと。

16時30分には糶摺りも終了。道具を片付け、今日休んだメンバー分をてつさん小屋へ運ぶ。

17時過ぎに解散。

*** 2012 年の収量**

・コシヒカリ 292 キロ @26 キロ×11 組 藤平さん 2 キロ 残り 4 キロは 12/1 のイベント用に保管（てつさん小屋）

・もち米 106. 5 キロ@ 8 キロ 残り 18. 5 キロは餅つき用に保管（てつさん小屋）

★もち米は乾燥が完全ではなかったなので、自宅で少し干したほうがいい

次回 10 月 13 日（土）は雑木林の草刈、畑も草刈りと雑草取り

（記録：高田 直子）